

# つながろう 大阪⇄福島

～ ささえあいが子どもたちを守る～

2013年6月15日(土)  
PM 6:00～

会場 / らいとぴあ21・3F 視聴覚室

参加費 / 無料

※一時保育あります。

6月7日(金)までにお申し込み下さい。



東日本大震災から2年。  
今だからできる支援について、  
ともに考えてみませんか。

2011年3月に発生した福島第一原子力発電所事故。事故から2年経った現在も放射能の問題は深刻で、不安でありながらも県内にとどまらざるを得ない子どもたち、そして親たちの精神的ストレスは計り知れないものになっています。

2年経過したいま、必要とされる支援のありかたとは？  
大阪に住む私たちができることって？  
福島の現状と保養活動の報告、らいとぴあ21周辺地域での取り組みから考えます。

講師：吉野裕之さん  
(子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク)

2011年5月1日に設立された保護者間のネットワーク「子ども

たちを放射能から守る福島

ネットワーク」に参加。

また同年8月から地元の老舗市民活動団体であるNPO法人シャロームの「災害支援センター」に勤務。現在は主に、外遊びを控えている子どもたちへの保養プログラムの紹介や「原発事故子ども・被災者支援法」に関わって活動している。妻と娘は京都市に避難中。



Yoshino Hiroyuki

▼お問い合わせ・一時保育のお申し込み

らいとぴあ 21

大阪府箕面市萱野1-19-4

TEL 072-722-7400

■主催：箕面市立萱野中央人権文化センター (らいとぴあ 21)

■協力：ボランティアグループきずな

